

病院事業会計の質問の極意

4コマ申し込みの先着5自治体の病院について
レジュメで経営分析します!

・過去10年のセミナー受講者が
各地の議会で経営改善質問を連発

・1億円超の収支改善が
できるようになるセミナー

in
大阪

2月7日 水

in
東京

3月25日 月

10:00~12:30

自治体病院の基礎と課題

- ・自治体病院の歴史と課題
- ・病院の統合・再編問題を考える
- ・コロナ対応と地域医療構想
- ・各地の病院経営成功事例
- ・各地の病院問題の混乱事例 ~政治家の不勉強が招く悲惨な事例

14:00~16:30

○ 病院経営質問虎の巻 ①

- ・地方公営企業年鑑からわかる事実
- ・あなたの街の病院会計を見る
- ・医師数や給与、手当は比較することで見えてくる
- ・女性医師数と研修マッチング
- ・財政課や職員も知らない病院改革の勘所

in
大阪

2月8日 木

in
東京

3月26日 火

10:00~12:30

○ 病院経営質問虎の巻 ②

- ・施設認定診療報酬加算の見方
- ・あなたの街の取れてない加算教えます
- ・議会質問の必殺技DPC係数の基礎と活用手法
- ・参加自治体のDPC係数からわかる質疑ポイント
- ・問題を取り上げるだけで病院収支は改善される

14:00~16:30

病院経営収支改善のススメ

- ・公立病院経営強化プランのおさらい
- ・人口減少、少子高齢化を考える
- ・交付税制度と自治体病院の関係
- ・医師、看護師の採用のポイント
- ・病院職員を唖らせる質疑ポイント

講師

いせき ともとし

伊関 友伸

城西大学経営学部教授

東京都立大学法学部法律学科卒業、東京大学大学院法学政治学研究科修了
1987年、埼玉県庁に入庁し、大川根町企画財政課長(派遣)、県立病院課、精神保健総合医療センター等に勤務。
2004年に城西大学経営学部准教授に転じ、現在に至る。研究分野は行政学・地方自治論。
総務省地域医療の確保と公立病院改革の推進に関する調査研究会委員など、国・自治体の委員等を数多く務め
近著は「新型コロナから再生する自治体病院」。

係	専門員	係長	主査	主幹	副長	副議長	議長

別記様式4

令和 6 年 4 月 11 日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

無会派 阿部 寛

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期 日	6 年 3 月 25 日 ~ 6 年 3 月 26 日
参加者氏名	阿 部 寛
場所・会場	東京都千代田区丸の内3丁目11リゾルス国際ビル
調査・研修 項目（目的）	自治体病院の基礎と課題
調査・研修の 内容及び見 所	病院経営の安定には、医療スタッフの確保が重要である。 人材の確保は経費ではなく投資であり、負担軽減を、はかり患者さんのサービスにつとめ、リポーターを多くすること、が経営の安定につながる。



自治体病院の基礎と課題 城西大学経営学部 教授 伊関友伸

自治体病院不要論

・これまで、税金が投入されている自治体病院はいらないのではないかと批判をされてきた

・新型コロナ対応で自治体病院の必要性は国民に理解された

自治体病院の収入を増やす「医業収入を増やす」

- ・医師、看護師、医療技術職の雇用増
- ・医療の高度化して単価を上げる
- ・病棟構成を見直す（地域包括ケア病棟など）
- ・入院患者増（個室、少人数化、美味しい食事、その他）
- ・診療報酬加算を所得する
- ・入院期間の短縮

荘内病院の課題について（人手不足解消対策）

・入院患者受け入れを 400 床まで減らし医師、看護師、医療技術者の負担軽減をはかり患者さんにサービスをする。